

Ⅶ 学校評価について

令和6年度学校評価(生徒)

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 全くあてはまらない

番号	項 目	中間アンケート				最終アンケート					R5 最終
		4	3	2	1	4	3	2	1	R6 平均	
1	私の、本校での学校生活は充実している。	27	42	2	0	34	65	5	1	3.3	3.3
2	私は、基本的な生活習慣や服装・挨拶がしっかりできている。	24	42	5	0	38	57	8	2	3.2	3.2
3	私は、校則や交通ルール、エチケット・マナーを守っている。	36	31	3	1	52	47	5	1	3.4	3.3
4	私は、本校の体育祭・文化祭等の学校行事に積極的に参加している。	28	37	5	1	53	46	6	0	3.4	3.3
5	私は、部・同好会に所属して活発に活動している。	32	14	2	23	30	35	13	27	2.6	2.9
6	本校には、気軽に先生に相談できる雰囲気があり、悩みや不安を受け止めてもらえる。	13	42	14	2	12	68	22	3	2.8	2.8
7	本校の学習内容及びレベルは適当であり、授業は分かりやすい。	13	47	10	1	18	68	16	3	3.0	3.1
8	本校の先生は、生徒の能力や平常の努力や意欲を適切に評価している。	24	38	9	0	21	72	12	0	3.1	3.1
9	本校の授業は、生徒が自分の考えを自分の言葉で表現し伝える活動を多く採り入れている。	18	38	13	2	17	72	15	1	3.0	3.0
10	私は、予習・復習をしっかりし、課題等にも確実に取り組んでいる。	18	30	21	2	12	53	34	6	2.7	2.7
11	私は、ボランティア活動に積極的に取り組んでいる。	7	21	32	11	10	33	45	17	2.3	2.5
12	本校の講演会や進路ガイダンス等は自分の生き方や在り方を考える参考になる。	11	43	17	0	17	67	15	6	2.9	3.1
13	私は、学校から保護者への文書を確実に渡している。	28	29	14	0	36	51	15	3	3.1	2.9
14	私は、串木野高校に入学してよかったと感じる。	18	43	10	0	14	70	17	4	2.9	3.0
15	本校は、学習環境が整うように、施設設備面での整備に努めている。	37	28	6	0	43	52	8	2	3.3	3.3

(分析)

- ・ 項目3、4について、微増ではあるが、生徒の雰囲気が良い方向に向かっていると思われる。
- ・ 部活動・同好会に所属している生徒が少ない。ボランティア活動も参加している生徒が少ない。
- ・ 講演会や進路ガイダンスの意義を分かっている生徒が少ない。

令和 6 年度学校評価（保護者）

4 よくあてはまる, 3 ややあてはまる, 2 あまりあてはまらない, 1 全くあてはまらない

番号	項 目	4 [人]	3 [人]	2 [人]	1 [人]	平均	R5最終 平均
1	生徒は学級の雰囲気になじみ、楽しく過ごしている。	17	31	2	1	3.3	3.4
2	生徒は、基本的な生活習慣を守り、身だしなみや挨拶がしっかりできている。	17	29	4	1	3.2	3.2
3	学校は生徒指導において、人間形成に向けて適切に取り組んでいる。	13	33	3	2	3.1	3.2
4	生徒は、本校の学校行事に積極的に参加している。	28	21	1	1	3.5	3.5
5	学校は、部活動の指導に積極的で、生徒の活動がしやすいように環境を整えている。	14	32	4	1	3.2	3.2
6	学校は学級担任を中心にして、教育相談等を行い、生徒の悩みや相談に親身になって応じている。	17	31	2	1	3.3	3.3
7	学校は、三者面談・P T A等で保護者の悩みや相談に適切に対応している。	13	36	1	1	3.2	3.3
8	学校はそれぞれの能力に応じて、成績を伸ばす工夫を行い、適切な学習指導を行っている。	15	31	4	1	3.2	3.2
9	本校の授業を通して、自分の考えを自分の言葉で表現する力が、生徒に育成されている。	9	35	7	0	3.0	3.2
10	生徒は、予習復習をしっかりとし、課題等にも確実に取り組んでいる。	8	28	11	4	2.8	2.8
11	生徒はボランティア活動に積極的である。	10	15	22	4	2.6	3.0
12	学校は、進路ガイダンス・講演会等進路を考える機会を計画的に設けている。	19	28	3	1	3.3	3.3
13	学校は進路決定のために、家庭訪問資料・学年会資料等で、情報提供や相談等を適切に行っている。	14	29	6	2	3.1	3.2
14	学校は、学習環境が整うように、施設設備面での整備に努めている。	10	36	4	1	3.1	3.3
15	生徒を串木野高校に入学させてよかったと感じる。	23	24	4	0	3.4	3.6

分析

- ・ 有意な差が認められず、概ね例年通りであった。
- ・ 項目9について、もう少し細やかな対応をしてほしいと思う保護者が増えていると思われる。
- ・ 項目11は生徒と同じである。
- ・ 項目1, 7, 13, 14, 15の数値が下がっているのは今後の課題である。

保護者の意見・要望

- ・ 冬場のコート着用等の見直しをしてください。
- ・ いつも、丁寧な対応をしていただき、ありがとうございます。先生方がひとりひとりをよくみて声かけしてくださっていてありがたいなと思っています。
- ・ 子どもがいつも喜んで学校に行っています。先生方のおかげです。ありがとうございます！
- ・ 未成年のいる学校では敷地内は禁煙ではないのですか。ある先生は学校の敷地外で吸っているが、ある先生は学校の敷地内で吸っている様子をよく見かけます。生徒に指導するなら学校内は禁煙にしないと説得力がないと思います。遠足や体育祭で先生が生徒の近くや出入口で喫煙している姿を見ていていいものではありません。
- ・ 頭髪検査だけ変に力を入れて厳しくタバコを吸う学生は見逃している。
- ・ 保護者送迎の乗降で正門付近が混雑するので、徒歩通学生徒が危険かと思います。徒歩、自転車、単車通学は正門からの登校に統一して、保護者送迎は裏門からの乗降に統一したらどうでしょうか。

令和6年度学校評価(職員 最終)

4 よくあてはまる 3 ややあてはまる 2 ややあてはまらない 1 全くあてはまらない

番号	項 目	中間アンケート				最終アンケート					R5 最終
		4	3	2	1	4	3	2	1	R6 平均	
1	本校は、「良識ある社会人、社会貢献できる人材」の育成を目指し、教育活動を行っている。	9	4	1	0	3	11	0	0	3.2	3.3
2	教育目標の具現化に向けた教育課程の編成や組織機構となっている。	8	5	1	0	4	10	0	0	3.3	3.3
3	人権同和教育の視点に立った各種教育活動が実践されている。	8	6	0	0	8	6	0	0	3.6	3.4
4	教師の専門性や力量を高めるための研究授業が行われている。	1	10	3	0	2	5	7	0	2.6	3.1
5	各教科内で適切に年間計画・目標を設定し、連携して基礎基本の確実な定着を図るとともに、思考力・判断力・表現力の育成に効果的な授業を工夫している。	3	9	2	0	4	10	0	0	3.3	3.2
6	学習評価を指導改善に活かす取組がなされている。	2	8	4	0	3	11	0	0	3.2	3.3
7	積極的に生徒参加型授業を取り入れ、生徒が自分の考えを自分の言葉で表現し、伝える活動を工夫している。	6	8	0	0	7	7	0	0	3.5	3.3
8	ホームルーム活動は計画的に実施されている。	7	6	1	0	7	6	1	0	3.4	3.3
9	保護者からの相談等への対応や情報提供が適切に行われている。	11	2	1	0	8	6	0	0	3.6	3.4
10	基本的な生活態度、挨拶、服装、マナー、携帯電話の使用などの生徒指導について、全職員で取り組んでいる。	2	10	2	0	4	8	2	0	3.1	3.0
11	いじめのない雰囲気や生徒が先生に気軽に相談できる環境づくりを心がけている。	6	8	0	0	9	4	1	0	3.6	3.6
12	生徒の抱える様々な問題に迅速に対応し、各学年部は共通認識をもって、個々の学級の問題に学年・全職員で取り組んでいる。	10	3	1	0	6	7	1	0	3.4	3.5
13	自宅学習状況を把握し、自宅学習の習慣をつけるための指導が工夫されている。	0	10	4	0	1	11	2	0	2.9	2.7
14	生徒の学力向上や進路についての検討は適切になされている。	4	10	0	0	4	9	1	0	3.2	3.3
15	キャリア教育の視点に立った進路学習を計画的に進め、「探究」等を活用し主体的に進路選択できる力を養うとともに、学習意欲の向上を図っている。	5	9	0	0	9	4	1	0	3.6	3.3
16	講演会や進路ガイダンス等は生徒の生き方や在り方を考える目的を果たしている。	6	8	0	0	8	6	0	0	3.6	3.4
17	部活動が活発に行われ、生徒が日常の活動に満足できるように取り組んでいる。	2	8	4	0	2	4	7	1	2.5	2.7
18	生徒の健康・体力づくりへ配慮した取組が行われている。	5	7	2	0	5	8	1	0	3.3	3.3
19	執務環境の整理整頓及び文書管理がしっかりできている。	3	11	0	0	5	8	1	0	3.3	3.2
20	生徒が安心・安全に学校生活を送れる環境の整備に取り組んでいる。	8	6	0	0	10	4	0	0	3.7	3.5

分析

- ・ 有意な差が認められず、概ね例年通りであった。
- ・ 項目4、6について、先生方自身が教科指導力向上や評価の改善のための努力をあまりしていないと感じていることは今後の課題である。
- ・ 項目17は生徒、保護者のものと同じである。
- ・ 教員の評価項目と生徒・保護者の評価項目が一致するもので、教員の評価が生徒・保護者よりも高いものがある。(項目3、5、7、9、15、16、20など)生徒・保護者へどう理解させるかは課題である。

意見・要望